

TOPIC 1 新設したタイの第三工場で電卓と電子辞書の生産を開始

タイの生産拠点では、新たに第三工場を建設。中国で生産している電卓と電子辞書の一部を新工場へ移管しました。タイ工場では、プラスチック成形から組み立てまで一貫して時計を生産してきましたが、今後はグローバルな生産体制の下、マルチ品目の生産拠点として製品のさらなる安定供給を図ります。



TOPIC 2 タイに現地法人「カシオマーケティングタイ」を設立

今年7月、タイに販売会社「カシオマーケティングタイ」を設立。今後、地域に密着したマーケティング活動を行い、現地の特性に合わせた商品展開とプロモーション活動を推進します。約6億人の人口を抱える巨大市場ASEANにおいて、シンガポール・インドネシア・マレーシアに続く4カ国目の営業拠点として販売拡大を目指します。



TOPIC 3 「カシオアート」に郵便切手のデザインを採用

立体的な表現を可能にしたデジタル絵画「カシオアート」の新作として、日本郵便より発売される郵便切手をモチーフにした作品2点を各100枚限定で発売しました。新作の絵柄は、今年の7月23日「ふみの日」に発売された52円切手と82円切手各10種類の中から、春夏秋冬が感じられる4点の絵柄をピックアップし、作品に仕上げています。

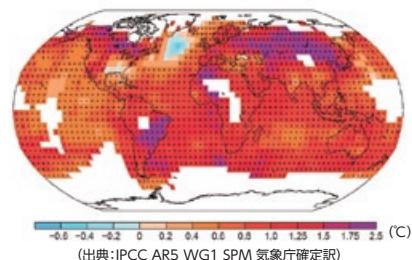


©JAPAN POST Co., Ltd.

TOPIC 4 WWFジャパンの「温暖化対策ランキング」で6位に選出

今年8月、環境保全活動を行う世界自然保護基金(WWF)ジャパンが、電機業界50社の地球温暖化対策に関する評価を公表し、当社が6位にランクインしました。当社が環境保全への取り組みの一つとして掲げる「2050年に2005年度比でCO₂排出量を80%削減する」という長期の目標が高く評価されています。

観測された地上気温の変化(1901~2012年)



TOPIC 5 科学技術用計算機「AL-1」が国立科学博物館の未来技術遺産に登録

1962年発売の科学技術用計算機「AL-1」が、電卓誕生前の発達過程を示すものとして、国立科学博物館が主催する2014年度重要科学技術史資料(未来技術遺産)に登録。「電子式卓上計算機カシオミニ」、「デジタルカメラ試作機DC-90」、「液晶デジタルカメラQV-10」、「カード型電卓SL-800」に続いての登録となりました。



TOPIC 6 子どもたちの教育をサポートするチャリティ活動

中国では、貧困に苦しむ地域の子どもたちの教育を支援するため、「カシオ、私の夢のリュックサック(卡西欧我的梦想背包)」と題したチャリティ活動をスタート。児童に通学カバンとして使えるリュックサックをプレゼントするほか、授業に役立ててもらおう電卓や電子ピアノなどを学校に寄付し、子どもたちの学習・生活環境の改善を支援しています。

